

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (/)
項目名 スギナ			

地点番号	④ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1761. 74	オッキツグシ (大きなツグシの意味)	
1854. 24	NR. [このへんの人には sugina と呼んでいる.]	
1862. 48	スギナ 〈新〉	
1942. 03	sugina 〈子どもの時は言わない〉	
2765. 66	NK (同席の元々 sinayusa)	
2784. 63	sadokusa 〈鳥にとって美味だから言う〉	
3704. 57	sinayusa 〈砂草の意にとる〉	
3713. 75	sūgina (方言ではスギナ)	
3730. 85	sūrina 〈古名はあにようだが思はたせぬ〉	
3760. 33	不明〈スグベ〉の大きくなったものとはいう。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (2)
項目名 スギナ		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3767. 18	NR. (「スギナ」らしいが、ホトのことはわからない)	
3771. 29	sūgina. tsūnekūsa とららもちた?	
3797. 32	スギナ (この地方は少ない由)	
4609. 54	<忘却> [雑草の中に入る故 名なし]	<Signalは草(20代の人)のことば>
4618. 49	(工) tsikudzikusi <子(共)>	
4618. 87	雑草の部類に入る故 持に名というのとだけかは忘却	
4619. 63	<呼び名なし. 雑草の部類>	
4619. 98	NR [tsikusinbo]	
4638. 22	tsujitsujihono oja 194と区別する場合	tsujitsuji
4648. 04	[sujina] (大字高根全小61才 農業板垣貞雄氏) がみしえこくは。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (9)
項目名 スギナ		

地点番号	② 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	③ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4663. 06	tsukuzukufi no hu: keta moy などと (か言えない。意味はつくしの大きくなごほけ T=もの。 hu: keru=大きくなりすぎて少し変になるような意 佐賀の方言で hokeru. ho:keru など。	
4663. 49	sugina (〔新〕の疑いあり。 〔 ^{小木町} 宿根本では hotarugusa といふ〕と。	
4667. 33	ツギ ツギ (〔ニ〕ががすかに感じられる)	
4676. 67	NR [夫人 so: meggusa].	
4685. 10	NR {hotarugusa}	
4711. 82	tonekongkusa (トネコは馬の草子)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (4)
項目名 スギナ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4722. 40	tsigina 〈子供〉	tone*kokusa.
4723. 58	sigikusa 〈杉の木のような形を(比喩)たがす〉	
4743. 61	tsüngikusa } tsüngina } 〈茎のところが継ぐところがすがる〉	sungina.
4745. 27	tsüngikusa 〈この葉を継ぎ合せて遊ぶがらす〉	
4750. 76	tsüngikusa 〈子〉	süngina.
4752. 11	tsaugutsaugujosi (194と区別が不明) 〈ツグリの木と産む木が同じから区別が不明で この植物に産心がないから区別に別が不明 ツグリは。〉	
4762. 77	tsungina 〈少〉	sungina.
4762. 99	(194と区別がない。無理に言えば süngina no- oja) すんぎな。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 223	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (5)
項目名 スギナ			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4782. 04	udonjusa 〈子〉	tsuginna.
4784. 41	tsuginomekasa 〈フシとオキナも同じ〉	
5463. 12	マツノキ 〈新〉	スギナ.
5507. 20	sugina 〈希〉	
5508. 19	NK (あまり見掛けぬものらしい)	
5508 43	sugina 〈ホタルケサとは別である〉	
5529. 77	tsukutsukufi no na: (na: は葉)	
5537. 34	tsugitsugi 〈古〉	sugina.
5584. 22	dokotsmita 〈こどものはにはよく言った。幹葉の節 ばかり。それをマツノキではないと トコツイが言ひ出した。トコツイか〉	sugina.

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	D 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (6)
項目名 スギナ			

地点番号	新形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5586. 70	sūina 優気	sugina.
5580. 53	マツナグサ 〈ヤ、新〉	ツキナグサ.
5603. 35	[suginagusa] 妻の答	
5604. 28	bombogusa (tsumagigusa) 長男	
5621. 43	sugina (dondokoというか、どうか不明)	
5625. 91	suginaegusa [NR]	
5632. 28	?ʃi:na [suina]	sugina.
5635. 65	スギナ (共) 〈ツクシノフツケ4マツタ〉	
5644. 74	スギナ (共)	
5648. 96	ジゴクノカギツルシ 悪く言う時の言ひ方	ツケノコ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (7)
項目名 スギナ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	B 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5651. 45	NR [sugina]	
5651. 95	to:singusa <希>	suinagusa
5655. 57	スギナ (共)	
5657. 73	スギナ (共)	
5658. 01	ウマノコメシ <苗>	
5663. 64	suina <共>	suinambo
5666. 18	スギナ (共)	
5667. 81	ツギノコ <少>	スギナ
5669. 12	NR (誘) tsugimbo (普通) sugina	
5669. 19	tsuimbo 節ではオシエ又ウツリたことか てまらがる。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記	ページ
項目名 スギナ		(B 除いた共通語)	(8)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5677. 28.	スギナ 〈普通〉 (ナミ. 阿波名として 根が深い故に) (シコクノカギツツルレヒウニモある.)	
5677. 85	ツギホドッコ 〈普通〉	スギナ. ドッコ
5680. 34	suina (<suifinaマシマ)	
5680. 98	subina suina (両用)	
5679. 86	tsüjino (義) tsüjinogo	
5684. 26	[si:nagusa]	
5686. 15	süjina 〈杉の木に似ているから〉	
5686. 31	tsugimado:kko 〈薪〉 NR. 狭い管内にしかなく、	sugina
5687. 86	志岐名とのこと. どうしても名が浮かばないとのこと.	
5688. 01	スギナ 〈多〉	ドコツイタノキ.

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 ページ
195	243	
項目名		〔B 除いた共通語〕
スキナ		〔C 除いた特殊語〕 (9)

地点番号	④ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5688. 37.	# スキナ 194のウラスニククフと同じような言い方の ことはなかったらしい。#はそれだろうと思う。 誤り思いよせなかった。	
5693. 13	? ヨロイ 〈古〉	スキナ
5711. 85	[udogjusa] (〔udogjusa〕の#は) 被調査者本人より来た	sugina
5723. 36	# tsuguttsugumbo: (?) (sugina) (tsugina 〈希〉)	
5760. 24	# tsüginambo 〈ついで、そこからついでにあつたかゝる語形〉 〈いふととも、下かとれないから、エンマの 頭から至っていると云う。〉	
5780. 11	dzigogü no kajdzürüfi 〈稀〉	süginappo
5780. 57	NR (語) sügina	
5791. 68	NR [sügina]	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は読者にする。

質問番号 195	地図番号 243	(A) 普通注記	ページ
項目名 スキナ		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(10)

地点番号	(A) 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	(A) 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6267. 68	matsubagu'sa (本当は matbagu'sa かい)	
6267. 84	Suyna <新... t=だし昔の suhal>	
6366. 16	NR <知りぬ>	
6373. 84	? marukosugi	
6379. 68	?	
6411. 80	4ギクサ <子> (所々にはスキナがよびこなり)	
6413. 29	ho:so suginaはこいし別のもの。	
6419. 69	マツナ <新> マツクサ <古希>	
6423. 23	tsüigitsüigi bo:fi (figi figi bo:fi 4ギク4ギクホーシナリ ツギツギホーシと表記した方がよい と考へる)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (//)
項目名 スギナ			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6429. 30	マツナ 〈希〉	マツバクサ
6439. 01	ホオシノオヤ 〈古〉	スギナ
6439. 61	マツナ 〈希〉	マツクサ
6443. 88	スギナ 〈普〉 ホオシノオヤ 〈希〉	
6447. 84	NR 〈名なし〉 [マツクサ]	
6449. 19	マヱナクサ (謡の「倉」のよりに同えること表明のため)	
6455. 31	dokotsi:da 〈3〉	süigina
6458. 26	NR (被調査者の娘(30才位)ヨクカゝスギナト 四年でいいますといふ)	
6461. 53	スギナ (スギナは?) 平板なるべし。	
6471. 99.	ホウシ (昔)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦密にする。

質問番号 185	地図番号 243	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (12)
項目名 スキナ			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6475. 07	ホテルグサ (?)	
6475. 61	ho:sikono ha: (被調査者夫人は sugine という)	
6476. 13	NR {マツグサ}	
6477. 02.	マツナ (普通「つくし」の方を定に言い、「オマナ」はなかなか出てこず、(子)りからなのになんこでは、マツナを定にいい、ツクシがなかなか言えなかった。)	
6485. 14	{ホオシコ} {オニ者の言に、194. 195 Eに別せず} {くるめて、ホオシコという。}	
6485. 82	ツギツギホオレ [古] (被調査者はほとんど NR であつたが、共通語を思い出して答えた。オニ者の外オの元人がツギツギホオレEを(た)	
6486. 93	トオナクサ トオナクサ トオシコイオバハン	トオナ <トオナクサが普通の言い方、ホオシコイオバハンは面白く言う葉>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ 13
項目名 スギナ			

地点番号	(A) 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	(B) 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6488. 48	? tsu [~] gikusa.	
6489. 27	#? ツクシハア	
6494. 55	ホオシコ 〈ツクシと区別しないので、オオシコと共にホオシコという。〉	
6495. 18	ho:zikono obahan 主に子供がいう。	
6515. 70	suino 〈古〉	sugina.
6517. 65	NK. (? ツクシ ツクシノクサ と踏えたが、これはやはりツクシの草と思う。)	
6518. 87	ツギナ. (スギナではない。草が茎のところでつたようにになっているところから言ったものか。)	
6519. 67	スギナ (スギナではない。)	
6522. 03.	スギナエ (一般). (一般には「スギナエ」というが、オオシコに言うときには「クサ」を付けていう。)	
	スギナエグサ.	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (14)
項目名 スギナ			

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6526. 04	フンフンクサ (稀)	スギナ
6527. 22	suġinoki (子)	suġina
6532. 70	スギナ (余り使われぬ)	
6533. 31	ツクレオバサン (稀) (一寸だけけた言ひ方)	
6534. 85	tsugitsugibana (古)	
6537. 06	suġina (新) (昔は別の名が合ったような気がするが思い出せない)	
6538. 02	ksa (只 ksa だけで名前はなし)	
6540. 16	tsuġina (茎を糸で縫い縫子からこう)	
6542. 32	スミナ (ヤ、古)	
6550. 96	NK [ホオタルクサ]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (5) ⁵
項目名 スギナ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6552. 46	zukumbofino taken 〈古〉 (「ズクンボン / タケン」とはツクシのT-けたその という意味)	
6553. 99	tsujitsuji 〈子共〉 sugina 〈大人〉	
6554. 88	tsujitsuji gusa 〈希.子〉	sugina.
6557. 14	? sugina (母名が出なかった。最後に答えたとき にも自分はないようであった。)	
6560. 40	ホシコボン / タケン (「一長けたの」の意)	ホシコボン / オヤ
6562. 22	ハカマ 〈古〉	
6563. 43	tsujitsuji gusa 〈多〉	tsukufi no obahan
6565. 56	tsujitsuji gusa 〈子〉	sugina.
6566. 51	tsukku tsukku no eda 〈両方共 長〉 sugina	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (1/16)
項目名 スギナ			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6567. 79.	DK 息子は sugina といふ。	
6572. 22	ツキ「ツキ」 <子供の遊ばいこ"ヒ"による>	
6572. 97	tsukutsuku no oba han <スギナ は大きくなって覚えた言葉だから、使わない。 <ふつうは「フフフ」オバハン」と言う。>	
6573. 17	somejyusa (「シマンゴウ」は珍らしい名称。 つぎと「そうめん」のように 縁起 なすからというが、よく分らない。)	
6573. 71	tsuji tsuji (はじめ [sugina] といっただけ) つぎ訂正した。	
6574. 06	tsujitsuji 子	sugina.
6575. 40.	suginaigusa <古> 息	sugigusa.
	[suginagusa]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	〔A〕 普通注記 〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	ページ 7 (18)
項目名 スギナ			

地点番号	語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	〔A〕 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6575. 66	sugina'egusa 〈スギナの着に引こいるが〉	
6580. 66	? ツキツキ°	
6581. 52	ツキツキクサ ツキクサ	〈両方同じくらい使う。〉 ヤクイクサ 〈新〉 〈はびこって百姓に厄介な草で、あるおぼろ。〉
6583. 19	sujinaibo:si (「杉苗ホーシ」の意か)	
6583. 45	so:mengusa 〈根は不登はひここので「根はあつせまで」といわれている。〉	
6585. 38	(?) matsubagusa (双方の説明でsuginaらしいが完全一致のものかどうかわからない)	
6586. 27	jaguruma 〈子供がこれで遊ぶのでこの名が来た。〉	
6587. 42	スギナ 〈今どこのものは殆んど見かけないが学校ではスギナと教える。〉	
6590. 08	NR. 〈草はないことはないが、名前は失われないうこの土地では一般にスギナである〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (18)
項目名 スギナ			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6591. 81	ツギツギゴサ 〈希〉	スギナ
6603. 08	ツギツギ〔古〕	スギナ
6605. 84	ウマノオコワ〔古〕	
6606. 38	sugina [昔はtsugihōと言った。すおなと折つてその茎を ツいでとこをツいでが当てたせいで通じなため]	
6611. 68	!tsugina 〈継いでから〉	
6611. 61	tsugina 〈継いで遊子から〉	
6613. 07	ツギツギドコ 〈子供が使う。子供の頃 被調査者 も使った〉	スギナ
6625. 17	si:na suina 同じように使う。	
6626. 30	mmano okowa 〈鳥の子飯の意〉	
6630. 82	jigoku no kanetsurusi	suigina

〈田を打つとヨ。24時にあって困った。根が深いから
この言う。〉

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (119)
項目名 スギナ			

地点番号	④ 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	④ 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6631. 05	sugina <杉の葉みたい>	
6631. 60	sugina (余りないとイフ)	
6632. 64	sügina <?>	
6641. 82	tsukufimbo: <suginaとは意味ない>	
6643. 16	(3ihokuno kajetsubufi) / 80才位の老人は今も使っているが子供言葉若は使ったことはない	sugina.
6650. 12	ho:tarogusa <ほたるかごのかごにツメス>	
6650. 94	ho:tarogusa ほたるかごに入れるヒコウ。オヨシはの。扱って「ほたる」	
6652. 77	tsugitsugiba:sa ところをさる違ひをさる。	
6655 97	NR 他の人(町中の)はsuginaと言った。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ 30 (#)
項目名 スキナ			

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6665. 01	hje:Funki はい吹き竹に似ているから。	
6698. 02.	swirina (調査後浅沼翁に伺ったところでは、 [swirimsa]がこの言葉とよばれる。)	
6700. 48	tsügina 古	sügina.
6711. 60	sugina という人もいる。	tsugina.
7208. 97	matsuna 〈古〉	sugina.
7218. 58	matsuna 〈根を握り尽せないから「待つ」の意〉	
7238. 82.	sugina (?) 〈この辺りスキナE見るとEなし〉	
7259. 22	sugina. (真ん中は、継(から) tsuginaをEいう)	
7268. 87	[take nokogusa]	sugigusa.
7275. 07	スキナ?	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() [] は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (24)
項目名 スギナ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7279. 01	ツギナ (古)	スギナ
7302. 87	matsumoto: (松に似ているからであらう)	
7303. 29	sugina (マツバクサなし)	
7303. 37	知らぬ。マツバクサと聞いたことがないと言ふ。	
7309. 37	NR [sugigusa]	
7311. 68	?NR (スギナは自生するが砂浜で耕地少くスギナに 耕作は苦しいから少いために言えが少いから)	
7312. 11	sūgina (松葉草と云わぬ)	
7313. 68	tsukufinoki (tsuでなかつた)	
7320. 59	NR? dzukumbo=no oja.	
7322. 21	sugina [新]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 スギナ			

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7322. 81	NR. 知らない。 {アノヲナトイウカと後南} sugina. matsu no kigusa (南のな) と答う) マ。	
7324. 24	NR. ? よく見ると名を知らない sugina	
7324. 47	matsumo hagusa [imit: e komaru 増え 困る と説明EOD]	
7329. 39	? ho: sinoki	
7332. 27	NR. 特別な (と答う) sugina 南のなと答う。	
7333. 29	NR. [matsugato:] 同席の榎木小学校教師 榎木氏 (女性30才位) による。	
7342. 72	suginoto: (榎木調査者が妻君に「たすね」と思っていた)	
7344. 30	mat'noto: (t'は鼻的破裂音)	
7349. 86	NR (草花のなは分らない。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記	ページ
項目名 スギナ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(23)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7349. 91	sugiba (居あわせを ^{宿の} 主婦もそういう。)	
7352. 61	ツキツキナサ(古)	マツノト. マツノトオ
7353. 19	mat ⁿ noto: [t ⁿ]は鼻的破裂音	
7355. 22	fizuna (?)	
7357. 31	to:na <to:noという人もある>	
7357. 69	NR. 被調査者は不答。傍にいた中年の女子 (湯浦生)は [tsugigusa] た。と云う。	
7362. 67	? マツバケサ	
7364. 34	<?> トオ?	
7367. 25	? sugina <新々>	
7368. 32	sugina <共> <この土地にスギナは 生えない>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (24)
項目名 スギナ			

地点番号	① 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	② 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7373. 92	NR [マツノフサ]	
7374. 15	[トオナ]	
7374. 75	ツクホ トオナ } <希語ひなり> <コマナクサは種類が ちがう>	スックサ
7376. 68	to:na(gusa) <to:na と to:nagusa とある。>	
7381. 47	ツクサ <マツネクサとは云われ>	
7382. 01	ma[na]gusa <多>	matsugusa
7382. 93	セナクサ <?>	
7390. 75	マスバクサ ?	
7391. 44	ホネツギクサ (マバクサとは云われなし)	
7392. 94	スギナ <マバクサとは云われなし>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ 5 (24)
項目名 スギナ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7395. 09	dokotsuida <small>節を取っては多迷いことばが出来るのでドコツイダと云って置いたものは、それか、ロキウ名になっている。</small>	
7404. 12	sugina. <small>語のえろを一段難化したものを、此のよりにうたから、tsuidaka tsuidakaと云って置いたと、ろをちこせて置いた。</small>	
7410. 59	to:nagusa (warabi no hirarta no) (o sizura という由。	
7414. 87	mat'suna <多> <松に似ているから>	
7424. 60	NR [sūgina]	
7431. 67	tugimatsu <古>	sugina
7440. 72	higanboji no taketano(?) (名称と12をり上げ、3の1は2-40)	
7441. 63	sūgina <異>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (26)
項目名 スキナ			

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7500. 24	? ツキツキフサ	
7503. 11	sugina 〈共通語しか思い去せなかった。〉	
7510. 18	? ツキツキフサ	
7521. 16	スキナクサ 〈少〉	スキナ
7522. 94	スキナ 共) 〈この地には余りないし、生活に1関係ない。在来の名も知らない。〉	
7533. 11	NR 〈全くない。名も知らない〉	
8301. 19	? マツバクサ	
8305. 73	tsugimatsu 〈引っぱって基を切ると継ぐと継ぐ目が余らなくなる。子供がどこか継いであるかという当て合ひにてある。〉	
8310. 87	NR [mabbakusa]	
8323. 59	mabbakusa (ツクシとスキナの区別をせよ。一般に「松葉草」というようである。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図・番号 243	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (24) 7
項目名 スギナ			

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8325. 56	NR (色々書いてみてもわからない。マツバクサと云うのであろうと思うが。)	
8325. 77	suginaekusa < 言う人ある >	matsukusa.
8331. 12	? mabbasha.	
8333. 79	mabbakusa < つくしとすきなとは区別しなさい >	
8335. 11	matsubakusa [墓に土をのこ zigokusa といふ]	
8341. 12	[zigokkusa] < ? > 校長の助言。	
8342. 56	makkusa (松葉の義)	
8342. 51	mabbakusa (工筆と松葉と区別した。)	
8350. 68	NR [mabbakusa]	
8352. 29	ma'na (松葉の義)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記	ページ
項目名 スギナ		[B 除いた共通語]	(28)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	① 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	② 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8352. 80	NR [mabbakusa という]	
8355. 62	matsubagusa. dzigokugusa <この辺には tsukufimbo は余りない。全然ない。 わけではないが、子供の上から別に漢心はない。その 類の草と草段ほとんど無漢心。いすれにも言う。>	
8361. 28	mabbakusa <この部落にはなし>	
8361. 31	mabbagusa gusa は yusa にあて。	
8362. 34	mabbakusa 土筆と杉葉とを区別せず。	
8362. 81	mabbakusa. (いすれも同じ語。松葉草に) mabbassa. (いすれも同じ語。松葉草に)	
8372 47	dzigokkusa <希>	mabbakusa.
8373. 08	mabbakusa <多>	makkusa.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記	ページ
項目名 スギナ		㊦ 除いた共通語	
		㊧ 除いた特殊語	(/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4659. 50	スギナ (共)	シギナ
4706. 84	[sugina]<?> [sugikusa]<?>	NR.
4771. 58	sugina <新>	tsugikusa.
5604. 28	sugina <新・共>	bombogusa ([tsuhagigusa] 義男)
5658. 01	スギナクサ <新>	らゐコワメレ <古>
5666. 85	スギナ <新>	ツギクサ. ツギメクサ
✓ 6457. 51	<koaze (182E参照) に 出 てる >	tsugikusa.
6471. 99	スギナ (今. そういう)	ホウレ (昔)
6485. 14	スギナ <共>	[ホオレコ]. [オミ春の言に. 194 195 までめて ホオレコ といふ.]
✓ 6495. 18	tokusa とくさ 似て いる の で いう.	ho:zi:kono obahan まに子 似て いう.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	
195	243	(B) 除いた共通語	ペーロ
項目名		Q 除いた特殊語	(2)
スギナ			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6534. 85	sugina 〈新〉	tsujitsunibana. (古)
6552. 46	sugina 〈新〉	zukumbojinotaken (古) (ツクシのたけたもの という意味)
6560. 40	スギナ 〈新〉	ホシコホシノ オヤ ホシコホシノ タケタン (「ヒゲ」の意)
6563. 84	sugina 〈新〉	tukutukuno obahan
6605. 84	スギナ (共)	ウマノオコワ (古)
6642. 58	sugina 新	suginanusa.
6652. 77	sugina 新	tsujitsujiba:sa おひきの 扱いて 織いだとに 3E 当の 織い 扱。
6697. 59	sugina (上)	ſirina
7303. 17	? (sugina と 南かぬことはない) と 答へ	?
7303. 29	sugina.	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 195	地図番号 243	A 普通注記	ページ
項目名 スギナ		B 除いた共通語	(3)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7303. 38	スギナ は薄いたようではある。	NR ゆからばい (矢張りない)
7324. 24	sugina (薄いたことはある)	NR. よく見るから矢張り 矢張り。
7332. 97	sugina (新)	matsunoto
7336. 71	sugina <共>	to=na
7362. 42	NR. [スギナ] [希]	[ツクナ]
7364. 37	<トオナ ^{ハツ} 次田ヒウ>	(?) トオナ
7374. 15	NR	[トオナ]
7403. 16	sugina <上>	to=na
7414. 87	sūgina <ウ> <呉>	matuna (多) (注に似て いるか?)